

コロナ禍でのチャレンジ、オンライン全国統計探究発表会（FESTAT）

石井 裕基・香川県立観音寺第一高等学校 数学科 教諭
〒768-0069 香川県観音寺市茂木町四丁目2番38号
TEL：0875-25-4155 FAX：0875-25-4145
MAIL：ap0170@kagawa-edu.jp

長野県上田高等学校、愛知教育大学附属高等学校
愛知県立旭丘高等学校、福井県立若狭高等学校
山口県立下関西高等学校、徳島県立脇町高等学校
愛媛県立松山南高等学校、熊本県立宇土高等学校
・大学 2校 滋賀大学、香川大学

内容は、口頭発表（7本）、ポスターセッション（18本）と講演であった。



（左から、口頭発表、ポスターセッション、講演）

詳細は、昨年度のこの会で報告した「課題研究における数理・データサイエンス教育の実践とSSH重点校の記録」（参考文献1）をご覧ください。

3. 第2回 FESTAT

(1) 準備 ～走りながら考える日々～

・2020年2月

県内外の学校に開催予定日（2020年7月26日（日））の周知と参加仮募集を行い、2月末の時点で、全国の高校から25校の申込があった。

・2020年3月

新型コロナ蔓延により、全国一斉休校が命ぜられた。

・2020年4月～5月

コロナによる休校が続く（休校期間の延長が繰り返される）、先が読めない中、参加予定校に、開催に関するアンケート調査を実施した。対面で1月に開催か、オンラインで7月或いは9月に開催かの2択である。その結果、意見は半分に割れた。その結果を踏まえ、外部アドバイザーの方々の意見も伺いながら、8月から9月にオンラインで開催と決めた。しかし、それまで、全くビデオ会議システム（ZOOM等）を使ったこともなく、オンライン開催の具体的なイメージやその方法も分からないままの決断であった。なお、香川県では、5月下旬より分散登校が始まった。

・2020年6月

オンラインFESTATの開催方法等について、その後も様々な方のご意見も伺いながら、最終的に次のように決定し、参加予定校や外部アドバイザーに連絡した。

①開催日程

7月24日 FESTAT キックオフイベント

9月5日～11日 YouTube 研究動画配信期間

9月13日 FESTAT グループセッション

②運営スタッフ 大学生に依頼

（滋賀大学（連携協定先）、昨年FESTAT参加者）

1. はじめに～FESTAT（フェスタット）とは

本校は、2019年度よりSSH基礎枠の指定に加え、重点枠（広域連携）にも指定された。研究課題「小中高大が連携した、統計・データ活用分野の課題研究発表大会や、データ分析に基づく価値創造を学ぶプログラムを開発・実践することで、統計・数理分析力と価値創造力を育成する。」の元、生徒の探究活動をより充実させようという試みである。（図1）

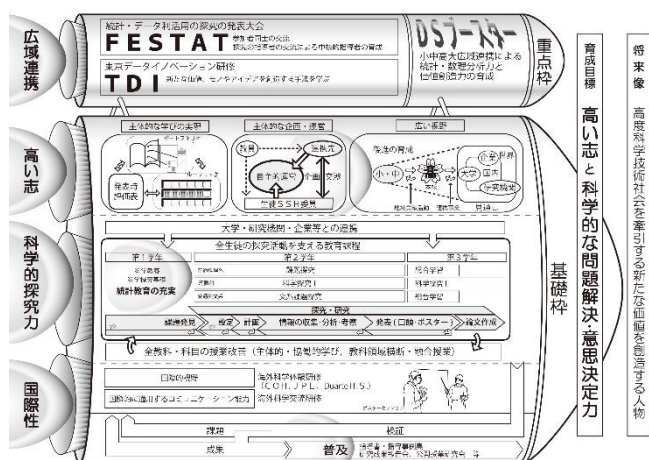


図1 本校のSSH概念図

その柱の一つが「全国統計探究発表会」、通称「FESTAT」である。FESTATとは、本校で考えた造語であり、FESTival（祭り）とSTATistics（統計）を組み合わせたもので、その目的は、「生徒・教員の学び」と「統計関係者と繋がり交流する場」の提供である。新しい学習指導要領が発表され、今後、高校現場では今まで以上に統計の内容と探究活動が重視されている。これらがより充実したものとなるため、FESTATがその一助となることを願い、立ち上げたものである。

今回の報告は、コロナ禍において様々な行事が延期・中止されていく中、無謀にも実施を決定し、何も経験のないまま手探りで行ったオンラインによる第2回FESTATの取り組みを報告したい。そして、この報告を通して、コロナ後に予想される、行事におけるオンライン活用の可能性などについても、参加者と共に考える機会としたい。

2. 第1回 FESTAT

第2回FESTATの報告をする前に、2019年7月28日（日）に、観音寺市民会館（ハイスタッフホール：香川県観音寺市観音寺町）を会場に、対面で開催した第1回FESTATについて、その内容を確認したい。

参加校は、本校を含む12校で、次のとおりである。

- ・中学校 1校 観音寺市立観音寺中学校
- ・高等学校 8校（本校除く）

・2020年7月

参加校の最終調査を行い、17校38チームがキックオフイベントに参加することが決定した。その後、24日のキックオフイベントの開催に向け、参加校への接続テストも兼ねてオンライン説明会を10日、12日、16日、17日に開催。学生スタッフへの説明会を16日、17日に開催。YouTube生配信テストを19日に実施。

・2020年8月

9月5～11日研究動画配信期間に向け、YouTube動画のアップ方法についての動画を作成し、参加校に連絡（動画アップ締切日9月2日）。同時に最終参加チームも確認し、FESTATグループセッションには、17校32チームが参加することとなった。31日と9月1日に講演動画の録画実施。

・2020年9月

事前配信した講演動画への質問と、研究動画への視聴のコメント入力のためのGoogle FormやEXCELファイルを作成し、外部アドバイザー、大学生、参加高校生、参加校教員に連絡。13日のグループセッションの際に、4つの分科会をファシリテートする学生スタッフとの打ち合わせ会を1日、3日に実施。

(2) FESTAT キックオフイベント 7.24

・日程及び内容（総合司会 千葉大学生）

9時30分

開催挨拶

香川県立観音寺第一高等学校 校長 土井理裕 氏

応援メッセージ

文部科学省初等中等教育局主任視学官 長尾篤志 氏

東京大学・慶應義塾大学 教授 鈴木 寛 氏

9時50分

大学生、昨年度参加高校生からのメッセージ

（筑波大学生、愛知教育大学生、滋賀大学生、

大阪大学生、脇町高校）

10時30分

参加高校生チーム自己紹介及びメッセージ

11:00

講演

「“with コロナ”時代を考える」

講師 安宅和人 氏

ヤフー株式会社 CSO、慶應義塾大学教授



12時

参加高校生チーム自己紹介及びメッセージ

12時30分 閉会

(3) FESTAT グループセッション 9.13

・日程及び内容（総合司会 千葉大学生）

13時

開催挨拶

香川県教育委員会 教育長 工代祐司 氏

香川県立観音寺第一高等学校 校長 土井理裕 氏

13時10分

講演に対する質疑応答

「新型コロナウイルスに立ち向かう『統計の力』」

東京医科歯科大学 M&D データ科学センタ・教授

高橋邦彦 氏

「データ×AIのチカラで未来を作ろう」

株式会社 Rejoui（リジョウイ） 代表取締役

菅 由紀子 氏

14時20分

4つの分科会に分かれ研究への指導・助言・質疑

15時25分 全体会・閉会行事

15時40分 交流会（外部アドバイザー・教員）

・参加高校17校（本校除く）

群馬県立高崎高等学校、長野県上田高等学校

愛知教育大学附属高等学校、愛知県立旭丘高等学校

福井県立若狭高等学校、洛星高等学校

大阪府立四条畷高等学校、兵庫県立姫路西高等学校

神戸大学附属中等教育学校、奈良学園高等学校

山口県立下関西高等学校、徳島県立脇町高等学校

高松第一高等学校、愛媛県立松山南高等学校

愛媛県立宇和島高等学校、鹿児島県立国分高等学校

(4) 生徒振り返り

・データだけを見るだけでは何もわからないと以前は考えていましたが、いろいろな考察をしていくうちにそこから出てくるものが沢山あるのだと実感しました。また、データには誤った情報も含まれるので、正しい情報を抽出し、正しい考察をしていくことが必要なのではないかと思いました。

・事前にオンラインで先生方の話を聞いてさらに当日詳しく聞けたのでオンラインならではの点だと思いました。オンラインだったからこそ先輩方や講師の方々、たくさん的高校生と交流でき、様々な意見を頂けて良かったです。『スライドを作ったら一旦親に見せてみるといいよ』『研究内容も大事だけど何よりストーリー性はとても大切だよ』といったこれからも活用できる意見を聞くことができて参考にできていたのでいい経験になりました。

5. 最後に

「コロナ禍だからこそ出来ることは何か」それを問い続け、無我夢中で走り抜けた今回のFESTATであった。自身で出来ること、生まれるアイデアは少なく、途中、多くの皆様からご意見やご指導、ご協力をいただいた。おかげで、高校生はじめ参加したに多くの皆様に「学びと交流の場」を提供することができた。

すべての皆様に、心より感謝申し上げます。

【参考文献・参考URL】

1. 日本統計学会統計教育分科会等（2020）、第17回統計教育の方法論ワークショップ・理数系教員授業力向上研修会（東京）および第9回科学技術教育フォーラム、

<https://estat.sci.kagoshima-u.ac.jp/SESJSS/edu2020.html>